



# YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

## 「ロータリーに輝きを」 Light Up Rotary

2014-15年度 RI会長/ゲイリー・C.K.ホアン    RI.D2590ガバナー/大野 清一    横浜旭RC会長/増田嘉一郎

国際ロータリー第2590地区

### 横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F  
TEL.045-365-3273  
FAX.045-365-3132  
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp  
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン  
例会日 毎週水曜日/12時30分~1時30分



2014年 10月8日 第2170回例会 VOL. 46 No. 14

■司 会 副SAA 二宮麻理子

■開会点鐘 会 長 増田嘉一郎

■斉 唱 我等の生業

SL 市川 慎二

#### ■出席報告

会 員 数	36 名	本日の出席数	32 名
本日の出席率	100%	修正出席率	99.24%

#### ■本日の欠席者

なし

#### ■他クラブ出席者

青木 (地区)、鈴木 (横浜鶴見北 RC)

#### ■交換学生ホームステイ 御礼



青木会員、後藤会員

#### ■会長報告

1) 久々に明るいニュースが飛び込んできま

した。赤崎勇さん、天野浩さん、中村修二さんが、ノーベル物理学賞を授与されることが決まりました。心からお祝い申し上げます。

2) 10月は職業奉仕月間でもあります。職業奉仕は、他の奉仕団体にはないロータリーの基本だといわれています。ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあるとしています。会員の事業の基礎には、奉仕の理念があるということです。皆様の職業を繁栄させるためには、良いサービスを付けて、付加価値の高いものをお客に提供するのです。まずは、自らの職業において奉仕するのです。そこで登場するのが四つのテストです。利益を追及する企業を、奉仕という理念をもって経営するためのものです。本日は、職業奉仕フォーラムということでしたが、田川職業奉仕委員長から、この基本的で、かつ難解な問題を解説していただけたとのこと。田川委員長の卓話に期待します。

3) 10月8日は、二十四節気の19番目の寒露です。寒露というのは、晩夏から初秋にかけて、野草に宿る冷たい露のことです。本格的な秋が始まり、五穀の収穫もたけなわで、農家では繁忙を極めます。紅葉も濃くなり、空気の澄んだ秋晴れの日が多くなります。夜

空には先週紹介した十三夜の満月が美しく輝いています。昼も夜も、秋の清々とした趣きを感じる空に出会えるのです。

4) 先週の理事会で、横浜プロバスクラブの例会出席について、メイクアップと認めないことを、確認していただくためにご審議いただきましたところ、青木会員から地区ガバナー事務所に念のため確認して欲しいという意見がでました。地区へ問い合わせたところ、RI 日本事務所クラブ・地区支援室にも照会され、回答をいただきました。

当クラブ理事会でご審議いただいたとおり、クラブ定款の取り決めが全てであり、プロバスクラブの例会出席はメイクアップとはならないということでもあります。ただその回答の中に、興味深い記載がありました。通常の例会ではなく、協力して奉仕活動を行った場合です。当クラブが横浜グリーンプロバスクラブを、社会奉仕活動の1つとして提唱したのなら、今後協力して社会奉仕活動や国際奉仕活動を行ったときには、クラブが提唱した地域社会の行事や会合に出席したこととして、理事会が承認すればメイクアップとになるという記載です。

これについては、当クラブがこの団体を社会奉仕活動として提唱したかは、若干疑問が有るかと思えます。そうすると、今後、横浜グリーンプロバスクラブと協力して奉仕活動を行ったときには、それが当クラブ自身の奉仕プロジェクトとなるか否かで、メイクアップと認めるかを決めるのが無難なところではと考えています。これが地区並びにRI 日本事務所からの回答の結果でした。

今月は米山月間です。昨年度の当クラブの親睦旅行は、米山記念館の見学でした。その時学びましたが、米山奨学金の制度は、米山梅吉の死後に、東京ロータリークラブにより、将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となり、国際社会で活躍し、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成しようということで始まったものです。2590 地区は、昨年度 79.7% と最高の実績を誇っており、本年度大野清一

ガバナーは、100%を目標に掲げておられます。しかし、この制度の運用の実情については、批判的にみている意見もよく耳にするところでもあります。

#### ■クラブ細則の改正の例会議事録

本日の例会でクラブ細則の改正が審議され、出席会員が全員の3分の1の定足数を満たしているため、例会として有効に成立し、会員の3分の2以上による承認を得たので、改正案は承認された。

平成 26 年 9 月 24 日

会長 増田嘉一郎

\*お詫び

9/24 週報に掲載せず申し訳ありませんでした。

#### ■幹事報告

1) 卓話のご案内

○神奈川ロータリークラブ

日時 10月20日(月)点鐘 12時30分

場所 キャメロットジャパン5階ジュビリー

卓話者 第2590地区米山記念奨学委員長

高橋 敏昭氏

ビジターフィー 3,500円

\*ご出席の場合は事務局 FAX045-313-3652 迄

#### ■クラブ国際奉仕委員長会議報告

青木 邦弘

日時 10月6日15時～

場所 メモリアルプラザソシア 21

大野ガバナーから国際奉仕活動が出来ていないクラブほど財団への寄付が少ない!との挨拶で始まりました。クラブの国際奉仕予算につきまして、最高クラブの予算は130万円、平均28万円、との報告がありました。当クラブは10万円です。

会議の中で外国人との交流で当クラブの「餅つき大会」が紹介されました。

最後に川野パストガバナーより「国際奉仕活動については、参加ロータリアンが親睦と奉仕をして感動を自ら与えるプログラムを企画する事が重要。」との挨拶がありました。

#### ■餅つき大会のご案内

青木 邦弘

日時 11月9日(日)10時

場所 二俣川こども自然公園

## 青少年野外活動センター

### 参加条件

旭区在住の外国人親子

\*小学生を含むこと

参加人数 先着 50 人

参加費用 無料

\*交通費、駐車料金等は各自負担

多くのロータリアンの参加をお願いします。瀬谷 RC からの参加もあります。9 月末に旭区役所訪問、地域振興課の後援の了承を頂きました。

又、10/5 には二宮会員と二俣川教会を訪問し、外国人招待をお願いしてきました。

### 主催

横浜旭ロータリークラブ国際奉仕委員会

後援 横浜市民活動支援センター

協力 ボーイスカウト 27 団

ガールスカウト 102 団

参加申し込み 青木まで

☎ 090-3382-2311

FAX 045-362-1080

### ■親睦委員会 市川 慎二

10/15 例会終了後、クリスマス会の進行、予算余興などを決めますので、委員の方は残って下さい。

### ■R 財団委員会 安藤 公一

本日、皆様の封筒にお入れしました年次寄付 US \$ 120 お願いです。今月の米ドルレート @ 106 円換算で約 13,000 円となります。この年次寄付は 3 年後の地区補助金に影響してきますので、宜しくをお願いします。来月はドルレートが値上がりする見込みですので、今月中にお願いします。

### ■社会奉仕委員会 兵藤 哲夫

10 月 19 日二予定されております、第 25 回旭ふれあい区民祭りにおける武者行列についてのコースのご案内を致します。

○北条勢

旭区役所→鎧の渡し緑道→広場（重忠勢と対面）→鎧の渡し緑道（水道道北側）→鶴ヶ峰稲荷神社→鎧橋自治会館

○重忠勢

鶴ヶ峰稲荷神社→鎧の渡し緑道（水道道北側）→広場（北条勢と対面）→鎧の渡し緑道→旭区役所→鎧橋自治会館

会員皆様のご参加よろしくお祈いします！

### ■職業奉仕委員化 田川 富男

10/9、旭高校して職業講和を 7 名の会員にお願い致しました。兵藤会員、佐藤会員、増田会員、市川会員、太田会員、漆原会員、桜田会員、有難うございました。

来年も実施されると思いますので、よろしくお祈いします。

### ■ニコニコ BOX(会員敬称略)

増田嘉一郎／①赤崎勇さん、天野浩さん、中村修三さんのノーベル物理学賞の授与を祝して。②田川職業奉仕委員長の卓話に期待します。やさしく教えて下さい。

漆原恵利子／昨夜のチャリティーディナーショーは楽しかったです。増田会長、市川さん、後藤さん、ありがとうございました。兄も喜んでおりました。

田川 富男／本日卓話をさせていただきます。よろしくお祈いします。それではテストをさせて下さい。問題「四つのテスト」の答えは…後ほど、答え合わせを致します。

秋内 繁／①先週の誕生祝い、有難うございました。②安藤達雄さん、先日はお世話になりました。

岡田 清七／①田川会員の卓話、楽しく聞かせていただきます。②本日大安、私の事務所の地鎮祭でした。

吉原 則光／①本日の卓話、田川さん、おもしろくためになるお話をよろしくお祈いします。楽しみです。

安藤 公一／①田川さん、本日の卓話宜しくお祈いします。②ノーベル物理学賞受賞をお祝いして。

内田 敏／田川さん、本日の卓話よろしくお祈いいたします。楽しみです。

鈴木 茂之／①皆さん、お疲れ様です。田川さん、本日の卓話楽しみにしております。よろしくお祈いいたします。②来週 14 日地区チャリティーゴルフへの参加よろしくお祈い

します。

安藤 達雄／田川さん、本日はよろしくお願  
い致します。

北澤 正浩／関口さん、「株カナエル」のグッ  
ドデザイン賞受賞おめでとうございます。す  
ごい！

市川 慎二／田川さん、卓話楽しみにしてい  
ます。②本日の皆既月食、見られそうで楽し  
みです。

＊青少年交換留学生の特別会計残金 2,200 円、  
ニコニコとして報告します。

## ■職業卓話

「四つのテスト」

田川 富男



今回、職業奉仕卓話させて頂く奉仕委員長  
の田川です。何をもって職業奉仕の卓話にす  
るか考えますが、勉強不足の自分には卓話と  
して成立しない事が解りました。諸先輩の方々  
からの資料を拝借して自分なりの偏見を持っ  
た、内容で卓話をさせて下さい。

職業奉仕とは何か“単純に職業を通じて社  
会に奉仕する事”全てが奉仕に結び付けて行  
くこともロータリーには必要と思います。そ  
して、思いつく事は「四つのテスト」です。

本来、四つのテストは職業奉仕の理念から  
発生した言葉とのことです。職業人としてモ  
ラル向上の方法として、非常に効果的で集約  
された理念と国際ロータリーはこれを職業奉  
仕として認めています。また現在では、全て  
の奉仕活動の倫理として、認知されています。

書見によると、この理念の創案はハーバ  
ート J・テーラー氏です。彼は、卓越した実業

家で、やり手で卓越したセールスマンでもあ  
り行動家で、シカゴロータリークラブの会員  
として活躍されました。1954～55年度の国  
際ロータリー会長となりましたが、この「四  
つのテスト」は1943年にロータリーに採用さ  
れており、全世界に翻訳されております。

当然ですが、「四つのテスト」が出来るまで  
には過程があります。テーラーは最初にシカ  
ゴにある有名な食品会社に勤め、持ち前の努  
力と気質から次期社長まで登りつめたが、破  
産寸前のアルミニウム製品会社の再建に手を  
貸してもらいたいとの依頼を受けた。破たん  
寸前会社の内情は想像以上の事でした。その  
時ふと思った。「ひょっとしたら神が本当にお  
望みなのは、私がここで奉仕するために与え  
た」と感じ、安定した収入と職業を捨て再建  
に専念する。そして、最初に行なった事は、  
立て直しのため社員の沈滞ムードを払拭させ、  
どの様な商売をするにしても倫理と道徳に基  
づいた会社の方針を打ち出し、徹底させる事  
が必要とした。

当初は、100語からなる文章をしたためて  
いましたが、あまりにも長文でもあり焦点が、  
掴めないと判断した。そして、出来たのが七  
つのテストとして発表されました。その簡潔  
さの中に深い意味を出すため「四つのテスト」  
に集約されました。また、同社は事の大小に  
関わらず、決定を下す際の基本とした。

### ○四つのテスト

言行はこれに照らしてから（言行一致）

1) 真実か どうか

(それは正しい事ですか)

(嘘を云わず真実ですか)

「うそ偽りはないか」と読み替えられる。不正  
から得た事は、いつか露見に至る。その時に  
自分が自分でいられるかと思えます。そして、  
真実は不変であり、時代を超越して正義なく  
しては存在し得ません。

2) みんなに公平か

(公明正大か) (誰かに不公平ではないか)

「公平」は「公正」と摂る方が解り易い。正し  
い関係が維持されて居るか

「それは自分と相手方が同じ立場で居られるか」です。

3) 好意と友情を深めるか

(誠意をもって友情を盛り上げよう)

(敵意と憎悪を招いていないか)

好意は「信用」であり、友情は「より良い人間関係」を築き上げるため。

「信用は一日では出来ず」です。日頃の人間関係から生まれる心情と安心

感が無くして信用は発生しない。

4) みんなのためになるか どうか

(誰かの不利にならないか)

(社会全体の利益になるか)

「誰のために」なるのか、です。それは自分、家族、関係した人、それが社会全体の幸せに繋がることになるかを考える必要です。

それではテストですから答え合わせを致しましょう。

その答えは 全て「はい」です。四つのテストを全て達成させる事のために、何をするのか、何をしたのかが大切だと思います。

四つのテストは、徐々に同社のあらゆる面における指針となったとき、顧客や従業員の間に浸透された時から同社に対する信頼と好意が生まれることになりました。それは社風として、社の内外に信望を高め、財政の改革

と改善に寄与する事になった。

ただ、その後も売り上げは低迷状態にあり、会社は依然として倒産の危機から脱していませんでした。最高幹部の人たちは、四つのテストを堅持すれば販売の機会を逃す事になる。販売部から、たとえ最良の製品を出しても他社と対抗することは、出来ない。商品を値引きして販路を促進したいと言う。「これでは、今までわが社を地道に宣伝して販促して頂いたディーラーに対して不公平になります」と意見した。四つのテストを守ることにより、信頼と信用を維持することが出来た。その後、15年を掛けて株主に配当が可能な会社となり、生き残ってきました。

ただし、時代の違いがありますが、あまりにも理想的すぎて実社会には向かないとの見解も有ります。

ただ、「四つのテスト」は現代社会が今いちばん必要としているものは倫理的な誠実さと考える。それは、ロータリーアンだけではなく、全ての人が仕事や生活などに虚偽の無い幸福な人生を送りたいと思う時にも「四つのテスト」を思い出し実行してください。

#### ■次週の卓話

10/22 一般卓話

五十嵐 正会員

週報担当 岡田 清七

### 2014～2015年度 臨時 理事・役員会議事録

日時 平成26年10月8日

午後1時30分(例会終了後)

場所 クラブ例会場

出席者

増田嘉一郎 新川尚 安藤公一 田川富男

佐藤真吾 後藤英則 漆原恵利子

内田敏 齋藤善孝

欠席者

福村正

#### 【審議事項】

以下の議案につき承認された。

1. 副会長並びに理事選任の件

副会長に青木邦弘理事を、理事に佐藤利明会員を選任する。

2. IMの移動例会の件

平成26年2月25日のIMを移動例会とする。

#### 【協議事項】

1 例会の食事の件

漆原幹事と市川副幹事を担当とし、具体案を検討してもらう。

## 2014～2015年度 第6回 理事・役員会議事録

日時 平成26年10月1日

出席者

増田嘉一郎 新川尚 安藤公一 青木邦弘 佐藤真吾  
福村正 後藤英則 漆原恵利子 内田敏 齋藤善孝

場所 クラブ例会場

欠席者

千葉和裕 田川富男

### 【報告事項】

#### 1. 地区

10月6日 地区国際奉仕委員長会議

10月23日 地区雑誌委員長会議

#### 2. クラブ

10月9日 旭高校職業講話(職業奉仕委員会)

10月19日 ローターデー・旭区祭り

(社会奉仕委員会・災害対策委員会・青少年奉仕インターアクト委員会)

#### 3. 9月収支

①本会計	予算	9月末累計	昨年9月末累計対比
収入	10,474,995	5,451,151	△233,893
支出	10,477,078	3,518,885	235,022
収支合計	△2,083	1,932,266	△468,915

②特別会計	予算	9月末累計	昨年9月末累計対比
収入	1,500,000	432,580	117,580
支出	900,000	20,108	5,898
収支合計	600,000	412,472	111,682

③①+②合算	予算	9月末累計	昨年9月末累計対比
収入	11,974,995	5,883,731	△116,313
支出	11,377,078	3,538,993	240,920
収支合計	597,917	2,344,738	△357,233

#### 4. 地区ロータリー財団助成金

10月1日 243,984円が入金した。

### 【審議事項】

以下の議案につき承認された。

#### 1. 交換留学生特別会計決算の件

資料のとおり(明細書添付)である。2,200円

#### 2. 研修・ロータリー情報・広報・IT委員会への諮問の件

当クラブにおける会員研修の研修方法・研修内容について諮問する。

#### 3. クリスマス例会の件

予算書にもとづいて説明があり、予算書記載のとおりプログラム内容とし収支予算とする。

### 【協議事項】

#### 1. 当クラブ財政再建の件

例会費9月分 286,200円－ビジター6,000円＝280,200円(1回35,025人)

### 【確認事項】

1. 11月9日国際奉仕委員会が計画するもちつき大会は、クラブ承認の奉仕プロジェクトとして、メイクアップする。

2. 横浜グリーンプロバスクラブの例会出席は、メイクアップとして認められない(定款第9条第1節)。念のため、地区へ照会する。